

目標達成計画

作成日: 平成 24年 4月 19日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	理念にある「地域に根差し地域に開放されたホームを目指す」が現実のものとはなっていない。	より活発に地域の方にボランティアとして来て頂き、運営推進会議にも参加して頂けるよう努める。それと共に、自治会や地域の催しへの参加を通して交流を広め、地域の方々が気軽にホームへ顔を出して頂ける雰囲気を作る。	新たに、地域の方に歌体操ボランティアの依頼をした。また、今回2名の地域の方に運営推進会議に出て頂けるよう依頼した。そして運営推進会議の際、参加して下さった方々に、自治会のことや地域の催しについて情報提供して頂く予定。	3ヶ月
2	35	災害が起こった際、こちらが地域の方々の支援を要する場合もあれば、逆に、こちらが地域の方々を支援する場合もありうるが、現在は、それほどまでには近隣住民との関係が構築できていない。	災害対策の一環として、地域の協力体制を構築していく。また、様々な災害を想定しつつ備蓄関係を常備しておく。	備蓄については、災害マニュアル等を確認しながら行っている。ただ、災害が起こったときの地域の協力体制を構築するには時間を要すると思われる。前項目で記した取り組みを通して、協力体制を構築していきたい。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。